



障害者の就労支援について

「就労継続支援B型事業」を中心に

なんでも福祉相談員基礎研修

社会福祉法人すてっぷ

わーくはうすすてっぷ

管理者 坂柳幸子

1. はじめに
2. 障害者の就労支援
3. 障害福祉サービス利用の流れ
4. わーくはうすすてっぷで働く
5. 地域とのつながり
6. おわりに

1. はじめに

社会福祉法人すてっぴの紹介

1991年 旧群馬町の民家で県内初のレスパイトサービスを開始

1994年 県議会と前橋市へ「障害を持つ子どもの家族支援事業への助成に関する陳情」
→翌年「群馬県心身障害児（者）一時介護事業」制度化

1996年 「障害児放課後対策連絡会」を発足させ県障害政策課へ要望
→「心身障害児集団活動・訓練事業」制度化

1999年 任意団体（有限会社）から社会福祉法人へ

2000年 身体障害者通所授産施設開所
レスパイトサービスや放課後クラブは「公益事業」へ

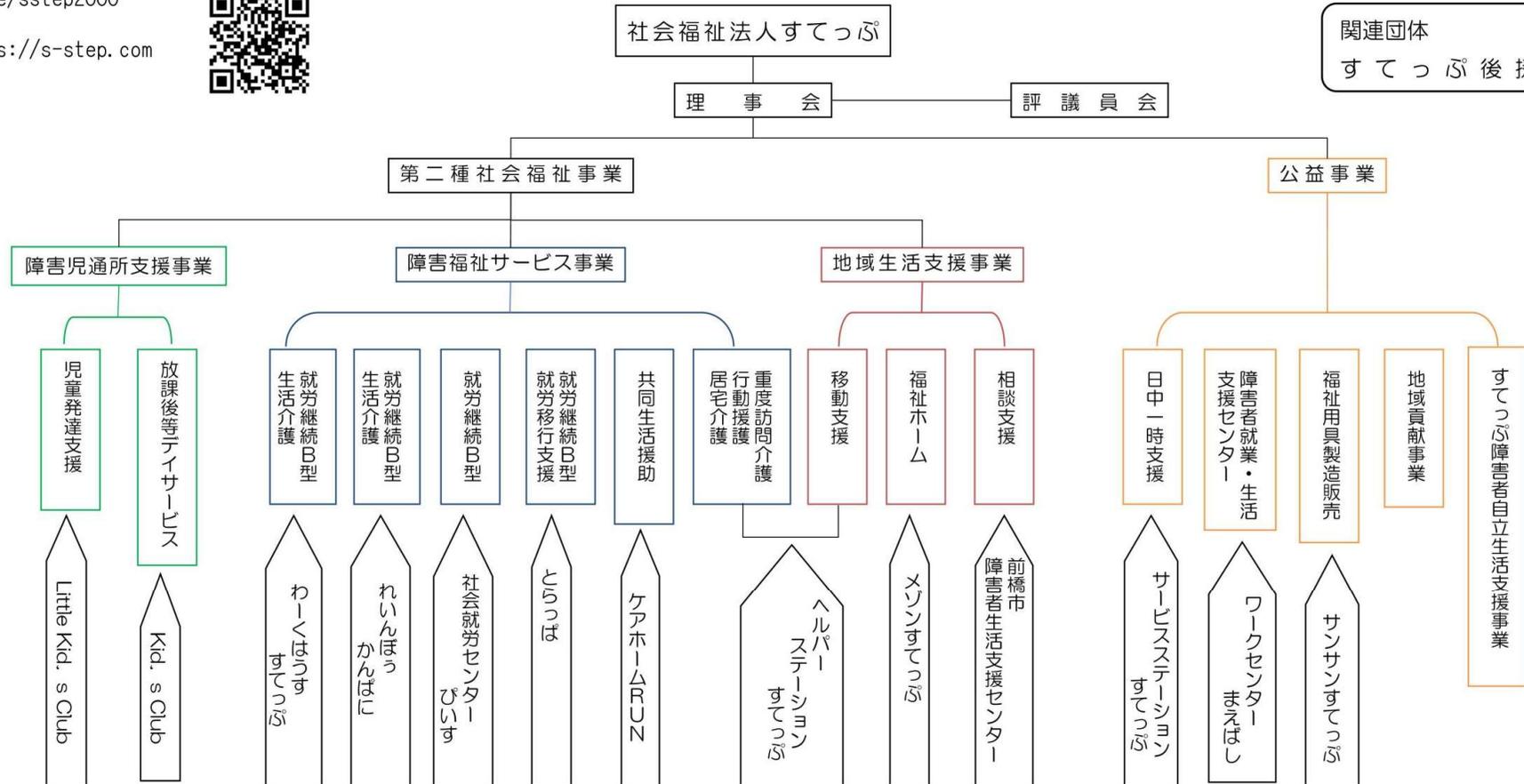
社会福祉法人すてっぴ組織図

2022年4月1日現在

fb me/sstep2000

https://s-step.com

社会福祉法人すてっぴ



関連団体
すてっぴ後援会

すてっぷの理念（クレド）

- ・ すてっぷは、誰もが人として尊重され、いきいきと輝いて生きていくことができる社会の実現をめざします。
- ・ 私たちは、障がいのある方々が、地域社会の中で、夢をもって「働くこと」「暮らすこと」「楽しむこと」ができるよう創意工夫し、全力で支援します。
- ・ 一人ひとりが自立し、人生において喜びや感動を得られること、これがすてっぷの願いです。

normalization

社会福祉法人すてっぷHPより

社会福

2. 障害者の就労支援

就労支援の対象

- 身体障害（視覚/聴覚/肢体不自由/内部疾患等）
- 知的障害
- 精神障害
- 発達障害
- 難病による障害

支援の内容

- 働く準備支援（身だしなみ/マナー/挨拶/報告等）
- 働く訓練
- 仕事を探す支援（実習支援/マッチング）
- 面接や履歴書を書く支援
- 就職先で力を発揮できるための支援や人間関係の悩み相談等
- 辞めずに働くための支援

障害福祉サービス 訓練等給付

- 就労移行支援：2年間の訓練期間で働く力を身に付けて一般就労を目指す
- 就労継続支援A型：雇用契約を結んで最低賃金以上をもらう福祉的就労
- 就労継続支援B型：障害や体調に合わせて働く福祉的就労（雇用ではなく支援付き就労）
- 就労定着支援：就労移行などを利用して一般就労した人が安定して働くためのサービス

障害者就業・生活支援センター

労働局と群馬県から委託されて、障害者の職業生活における自立を図るために地域の関係機関と連携して様々な支援を行っている。県内9カ所に設置。

- 前橋市設置：ワークセンターまえばし（前橋市総合福祉会館内）

3. 障害福祉サービス利用の流れ

福祉サービスの
対象者であること



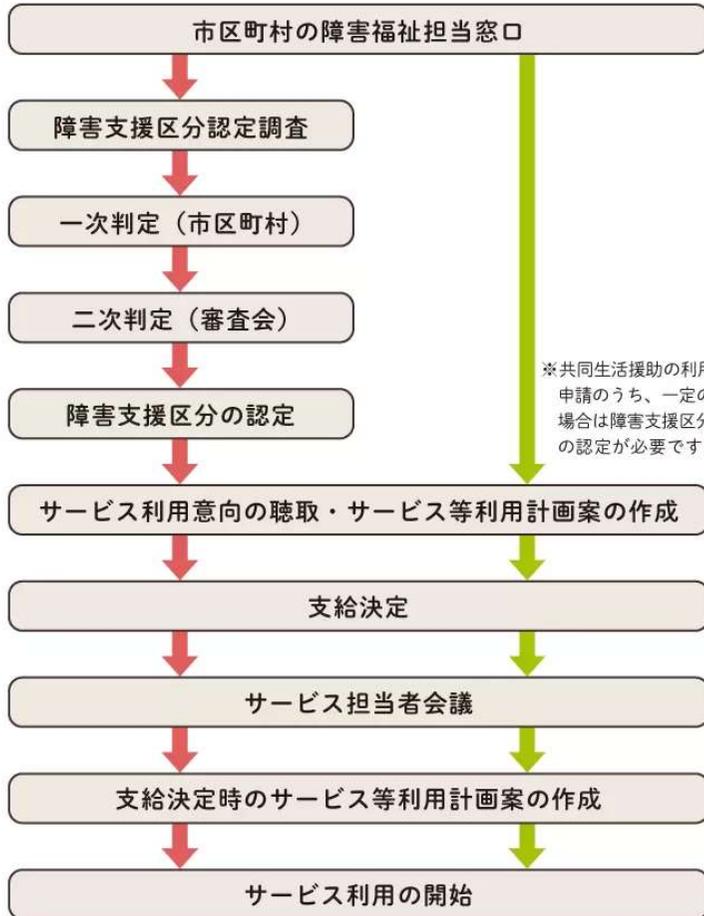
困っていること
やどんなサービス
を使いたいかな相談



使いたいサービス
を使うための計画
と証書をもらう

介護給付

訓練等給付



まずは相談！



相談員と事業所見学をしたり、利用計画を立てたりします。



市町村の窓口で相談すると地域の相談支援専門員を紹介してくれます。

サービス等利用
計画案作成

受給者証が届いたら事業所と契約して、サービスの利用開始です！
事業所でも、利用する方一人一人に支援計画を立ててサポートします。

受給者証交付

4. わーくはうすすてっぴで働く

定員 就労継続支援B型 20名
生活介護 10名

活動班別 PC班 5名 パン班 6名
創作班 7名 下請班 5名
生活介護班 3名

障害 知的障害（療育手帳所持） 11名
身体障害（身体障害者手帳所持） 13名
精神障害（精神保健福祉手帳所持） 2名
※重複有り

年齢 18才～75才

（2024年4月現在）

わーくはうすすてっぴの仕事



PCを使ってデータ
を入力したり、名刺
や封筒の印刷をする
仕事



パン職人のスタッフ
と一緒にパンや焼菓
子を作ったり、袋詰
めしたり、販売に
行ったりする仕事



一人一台の織り機を
使って自分のペース
で布や紐を織る仕事
(織ったものは職員が
ポーチやストラップな
どに仕上げ販売)



ウエス生地の種類
や香炉灰の袋詰め、
食品パックのシー
ル貼りなどの軽作
業をする仕事



①

ネットを^っ付ける



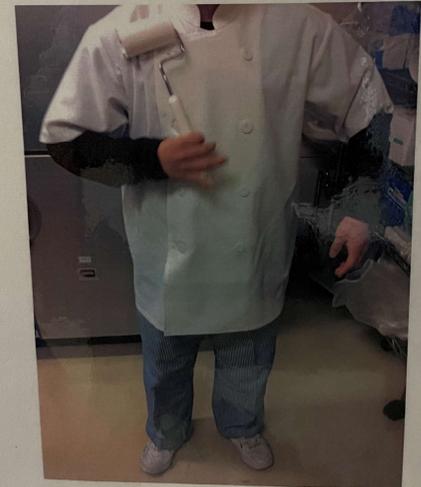
②

はく^いき
白衣を着る



③

コロコロで
と
ゴミを取る



パンの作業室入り口に実際に貼ってある見てわかる指示書

へ や はい まえ
パンの部屋に入る前に

①マスクをします

みみ
②耳をネットに
い
入れます

うし け
③後ろの毛を
い
ネットに入れます



作業ごとに手順書を準備

① ドルチェの中にベーキングパウダーと重曹を入れてへたでよく混ぜる。・・・①



② パン粉の中に甜菜糖を入れてへたでよく混ぜる。・・・②



③ ②の中に水を入れてよく混ぜる。・・・③



④ ③の中に①をふるいにふるって入れる。・・・④



シーフードピザの作り方

1、生地を並べる。2、ピザソース 20g 3、ピザソースを広げる



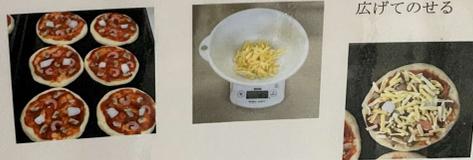
4、シーフードを乗せる

順番にのせていく。エビ1個 → イカ1個 → アサリ2個



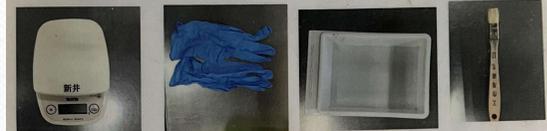
チーズ 30g

全体にのせる
広げてのせる



アップルパイ作り 道具準備

1、はかり 2、あおの手袋 3、白の入れ物 4、細いはけ



5番6番の冷蔵庫から出します。

5、たまご

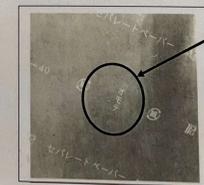
6、りんご

7、クリーム



次は作る数を確認して鉄板とセパレート紙を用意します。

鉄板にセパレート紙をしきます。



オモテ

あら もの お かた
《洗い物カゴの置き方》

まいにち
○毎日

- あら もの なか みず うらがえ
・洗い物カゴの中を水でゆすいで裏返す。

まいしゅうきんようび
○毎週金曜日

- あら もの う せんざい しょうりょう あら
・洗い物カゴ・受けざるをスポンジに洗剤（少量）をつけて洗う。

- せんざい
・洗剤をよくすすぐ

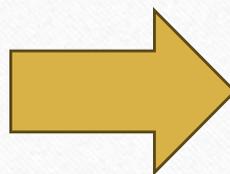
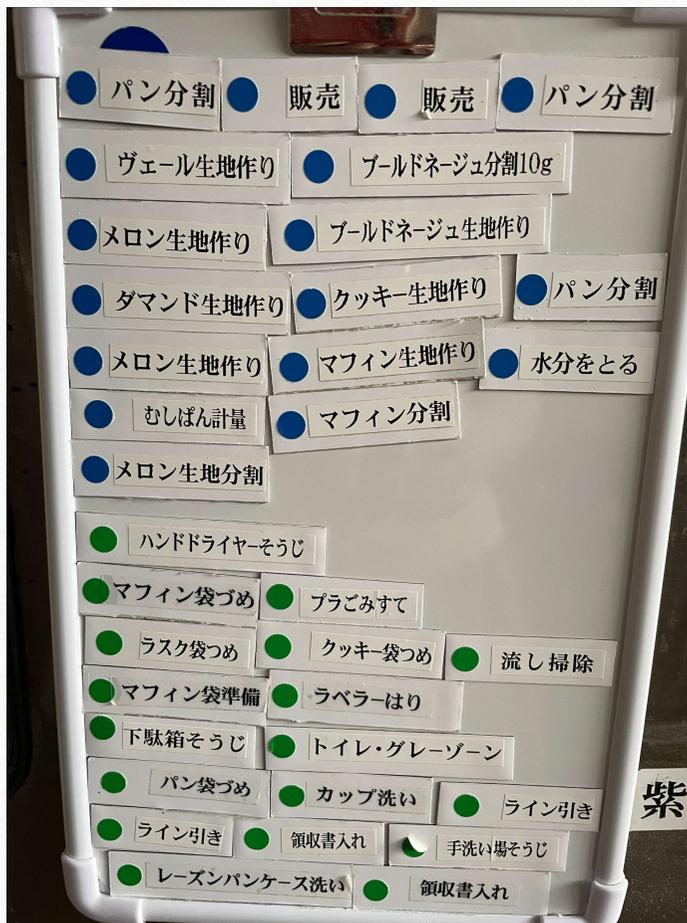
- うらがえ
・裏返しにする。

まいしゅうきんようび やす まえ ひ
毎週金曜日（お休みの前の日）

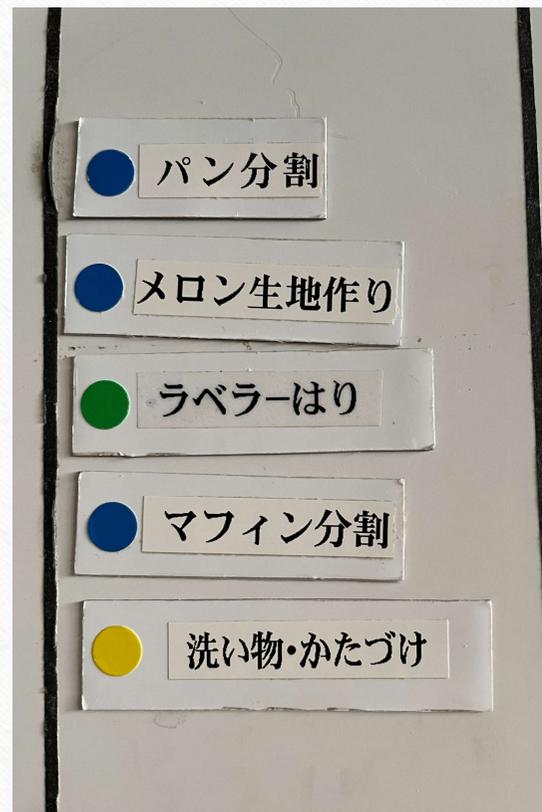


まいにち
毎日

作業カードがマグネットで作ってあります



一人ずつ名前が書かれたボードに
その日の作業が貼られます









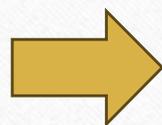


手粉(ゆめちから)

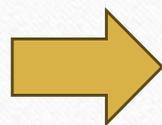








事前に注文を受けて職場に配達



市内の老人福祉センターで定期販売

5. 地域とのつながり



地域の会社から下請作業をいただいたり、ベーカリーで焼いたパンを定期購入いただいたり・・・



キッチンカーを呼んだり、ホテルで暑気払いをしたり、利用者さんがお客様になることも・・・



お祭りやイベントを企画して日頃福祉施設と関わる機会の少ない街の方々に参加していただいて一緒に楽しむ

なんでも福祉相談について

※前橋市で最初の相談支援事業所として「前橋市障害者生活支援センター」
を開設してから20年以上の経験を活かして、地域の方の相談を受ける

※法人内の社会資源だけでなく、それぞれの事業の横のネットワークも活用

群馬県相談支援専門員協会

群馬県社会就労センター（SELP）協議会

前橋市手をつなぐ育成会

前橋市社会福祉法人連絡会

前橋市自立支援協議会 等



※医療、看護、高齢者介護、保育、ひきこもり支援などの障害福祉分野以外
の相談については県内のなんでも福祉相談を実施する他法人とも連携する

6. おわりに

すてっぷは、元々なかったサービスを始めたことから現在の福祉事業体になりました。

障害のあるなしに関わらず、「誰もが人として尊重され、いきいきと輝いて生きていくことができる社会の実現」を理念に掲げています。

なんでも福祉相談員となった皆様と協力していくことが、この理念の実現につながると思っています。

障害福祉分野の相談がありましたら、お気軽にご連絡ください。